ョハネ第一4:1-6 1 John 4:1-6

先週、私たちは「キリストの愛」と題して、御言葉に聴きました。主イエスは、私たちのためにご自分のいのちを捨てて下さいました。それによって私たちは愛が何であるかを知ったのです。ヨハネは、その主の愛を受けている者もまた、兄弟のためにいのちを捨てるべきだといいます。いかがでしょうか?去る一週間を振り返り、あなたは主イエスが行ないと真実をもってあなたを愛されたように、兄弟姉妹を愛することに励まれたでしょうか?

Last week, we listened to the Word of God; entitled "*The love of Christ*". The Lord Jesus forsook His life for us, in that we have come to know what love is. John claims that those who have received His love also forsake their lives for their brothers. How about you? When you look back last week, did you strive to love your brothers and sisters in Christ just like the Lord Jesus did with deeds and the truth?

人を愛するということは、決して容易なことではありません。そこにはいろんなチャレンジがあります。愛そうとする思いがあっても、なかなか行動に移せないということがあります。やっとの思いで行動に移せたとしても、相手から誤解されることもあるでしょう。愛そうとして、かえって自分が傷つくことも起こりえます。そういうことを経験すると、私たちは他者を愛することが本当に難しく思え、愛することに恐れを覚えたり、躊躇したりしてしまいます。

It is not easy to love people—there are many challenges associated with it. Even if you may have a thought of loving others, it may still be a challenge to take action. Even though you might finally be able to take action, your actions may be misunderstood; therefore, there is a chance that you will get hurt by loving others. If we experience such a thing, we feel it is hard to love; we even feel fear and hesitation to do so.

なぜそうなのでしょうか?互いに愛し合うことは、なぜそんなに私たちにとって難しいことなのでしょうか?それには 主に二つの理由があると思います。一つは、私たち自身のうちにある罪が原因です。私たちの罪は、主イエスがそれを 背負い、神様から身代わりとしてさばかれて下さったことによって、すでに解決済みです。しかし、どうでしょうか? 罪は赦されていても、罪人としての私たちが生きていては、再び罪を犯すことは時間の問題です。ですから、私たちは 信仰によって罪人としての古い自分をキリストとともに十字架にかけてしまわなければなりません。それによって、古 い自分は死に、新しくキリストとともに生かされている者として生きるのです。愛の生き方は、そこから始まります。

Why is it so? Why is it difficult for us to love one another? I think there are two main reasons. One reason is because of our own sin; the Lord Jesus already took care of our sin (on the cross) and it has been resolved. However, even if our sin is forgiven, it is a matter of time that we commit sins. Therefore, we must crucify our "old self," the sinner by faith. Thereby, the old self dies: we live as a new creature with Christ and the way to love others begins there.

もう一つの理由は何でしょうか?それはサタン(悪魔)の存在です。3節に「反キリストの霊」と記されていますが、それはサタンから出ている霊のことです。サタンは、私たちが「イエスがキリストである」と信仰を告白し、この方の愛といのちに生かされることを好みません。ですから、何とかして私たちを偽りに陥れ、キリストから引き離そうと躍起になって攻撃をしかけてくるのです。

What is the second reason? It is the existence of Satan (the devil). Verse 3 marks, "the spirit of the antichrist," which is the spirit coming from Satan. Satan does not like when we confess that Jesus is the Christ and that we live in His love and life; therefore, Satan frantically attacks Christians and strives to separate us from Christ's love.

主イエスはサタンについて、こうおっしゃいます。「…悪魔は初めから人殺しであり、真理に立ってはいません。彼のうちには真理がないからです。彼が偽りを言うときは、自分にふさわしい話し方をしているのです。なぜなら彼は偽り者であり、また偽りの父であるからです」(ヨハネ8:44)。私たちをあらゆる偽りに導こうとする霊の力、それがサタンです。サタンのうちには真理はありません。サタンは初めから人殺しであり、私たちを偽りに導くことによって、私たちをキリストにある救いから遠ざけ、滅びに至らせようとしているのです。

The Lord Jesus says about Satan. "...He was a murderer from the beginning, not holding to the truth, for there is no truth in him. When he lies, he speaks his native language, for he is a liar and the father of lies." (John 8:44) The power of spirit which leads us into lies is Satan—there is no truth in him. He is a murderer from the beginning; by leading us into lies, he strives to separate us from salvation in Christ and lead us into destruction.

サタンが私たちを惑わす方法、それは偽りのことばによるものです。ヨハネがこの手紙を書いた理由の一つは、にせ預言者たちがたくさん世に出てきたことによります。彼らは真理ではなく、偽りのことばを語りました。人々は彼らに惑わされ、偽りへと引き込まれていったのです。彼ら自身は人間ですが、背後で彼らを動かしたのは反キリストの霊、つまり、サタンです。もし、にせ預言者たちの語ることばに力がなければ、人々は惑わされることはなかったでしょう。しかし、サタンの霊が彼らを導いたので、彼らの語る偽りのことばには人々の心を引きつける力がありました。

The way Satan deceives us is by word of falsehood. One of the reasons why John wrote this letter was to (warn people) that there were a lot of false prophets coming into the world. They prophesized not the truth but spoke of the word of falsehood—this fooled people and drew them into deception. These false prophets were human beings, which were led by the spirit of antichrist (Satan). If there was no power to the word spoken by these prophets, people would not have been deceived. However since the spirit of Satan led them, the word spoken by the prophets had power to draw people into deception.

サタンは人類最初の人アダムの時から、今に至るまでずっと人類に対して偽りを語り続けています。実にそのことばは 巧みで、それが偽りであるかどうかを私たちは簡単に見極めることができません。ですから、その見分け方を知らない と、私たちも容易に偽りの霊とことばによって惑わされてしまうのです。偽りとは、はじめからそれが明らかに嘘であ ることがわかるのであれば、誰も信じません。しかし、それがまるで本当のことであるかのように見分けがつかないの で、惑わされてしまうのです。そして、偽りは人の心から信頼を奪い取ってしまいます。信頼することがなければ、関 係は築けませんから、当然、そこには孤独というものが生まれるのです。そのような状態を私たちは光やいのちのある 状態といえるでしょうか?サタンは、そのようにして私たちを暗やみと死の世界へ引きずり込むのです。

Satan, from the time of Adam (the very first man) to this day, has been speaking lies to human beings. Satan's word is clever; it is not easy for us to distinguish lies from the truth. Therefore it is easy for us to be fooled by the spirit and by the word of falsehood. Nobody would believe these words if they knew it were false from the beginning. However, since it sounds true, we are easily deceived, which takes away trust from the human minds. Without this trust, we cannot have a relationship; therefore, it bores "loneliness." Do you think that we can say such a state of being, "life," or "light"? In this way, Satan drags us into the darkness and death.

ョハネは1節で言っています。「愛する者たち。霊だからといって、みな信じてはいけません。それらの霊が神からのものかどうかを、ためしなさい」と。霊的に聞こえることばがみな、神様からのものではありません。もしそれが神様からのものでなければ、私たちは偽りに引き込まれ、私たちの心には不安や恐れが満ちるのです。ですから、私たちはどのような霊的に思えることばや事がらに対しても、それが神様からのものであるかを見分ける必要があります。

John said in 4:1 that "Dear friends, do not believe every spirit, but the test the spirits to see whether they are from God." Not all the spiritually sounds words come from God. If they are not from God, we will be drawn into deception, which fills us with anxiety and fear. Therefore it is necessary for us to be sure that even the spiritually sounds words are indeed from God.

2-3節を見て下さい。「人となって来たイエス・キリストを告白する霊はみな、神からのものです。それによって神からの霊を知りなさい。イエスを告白しない霊はどれ一つとして神から出たものではありません。それは反キリストの霊です」。つまり、何ごとも主イエス・キリストというフィルターを通すことです。それがことばであれ、出来事であれ、主イエス・キリストの御心を現わしているかどうかをためすのです。自分の考えや人の意見を判断の基準にしてはいけません。私たちは主イエスと主の御言葉によって、霊を見分けるのです。

Look at verses 2 and 3; "Every spirit that acknowledges that Jesus Christ has come in the flesh is form God, but every spirit that does not acknowledge Jesus is not from God." In other words, you need to look at things through the filter, (which is Jesus Christ): if it is word, event or whatever it is, you must test if it reveals the mind of Christ. When you distinguish the Lord's sprit, you must not base it on your thoughts, opinion and other people's opinion, but His Word.

「霊」というと、それが私たちの目に見えないので、よくわからないという人は少なくないと思います。けれども、霊は実際に存在しています。私たち自身、霊的生きものですが、私たちの霊は目には見えません。見えるのはからだだけです。そのように神様の霊である聖霊も、反キリストの霊であるサタンも私たちのこの目では見えませんが、確かに存在しているのです。サタンは、私たちがこの世にいる間は、常に私たちに対して偽りをもってチャレンジしてきます。しかし、私たちはサタンを恐れる必要はありません。なぜなら、主イエス・キリストを告白する者のうちには神の霊が注がれているからです。聖霊は、私たちのうちにとどまり、私たちを悪しき者から守って下さるのです。

When talking about "spirit" I am sure quite a few people would say that they cannot understand it since spirit is invisible to us. However the spirit does indeed exist. We, ourselves are spiritual beings. We cannot see our spirits, but what we can see is our physical body. Just as we cannot see the Holy Spirit of God, Satan, or the spirit of antichrist in this same way, it does not mean these spirits do not exist. While we live in this world, Satan will always challenge us with his deception. However, we do not fear: those who confess that the Lord Jesus as Savor, have been poured out His spirit on them. The Holy Spirit dwells in us, and protects us from the evil ones.

4節を見て下さい。「子どもたちよ。あなたがたは神から出た者です。そして、彼らに勝ったのです。あなたがたのうちにおられる方が、この世のうちにいる、あの者(サタン)よりも力があるからです」と。ここの「彼らに勝ったのです」とは、現在完了形で記されています。つまり、私たちは主イエスを心にお迎えしたときから、今にいたるまで常に勝利し続けているということです。そして、それは私たちが強いからではありません。私たち自身は弱いのです。しかし、私たちのうちにあられる主の御霊と、この方を遣わして下さった父なる神様がサタンよりも強いので、私たちはサタンの攻撃に対して堅く立ち続けることができるのです。

Look at verse 4. "You, dear children, are from God and have overcome them, because the one who is in you is greater than the one who is in the world." The passage which said that "have overcome them" is written in the present perfect form. In other words, when we have accepted the Lord Jesus into our hearts, we have always been victorious. It is not because we are strong—we are weak. However, since the spirit of the Lord which dwells in us and the One who sent (Jesus) are stronger than Satan, we can stand firm against Satan's attacks.

主イエスはおっしゃいました。「あなたがたは、世にあっては患難があります。しかし、勇敢でありなさい。わたしはすでに世に勝ったのです」(ヨハネ16:33)。主イエスが弟子たちにこのことばを語られたのは、まだ十字架にかかられる前ですが、主イエスはそのことがすでに実現したものとして宣言されました。なぜそうなのでしょうか?それは主イエスが、サタンよりも力ある方、つまり、父なる神様を知っていて、この方に全き信頼をもって従われていたからです。主イエスご自身、サタンから激しい誘惑を受けました。しかし、父なる神様の御言葉に信頼することによって、サタンの偽りのことばを完全に退けられたのです。ですから、主は十字架と復活が実際に起こる前に、父なる神様に対するその信仰のゆえに、すでにサタンに勝利しておられたのです。

The Lord Jesus said: "In this world, you will have trouble. But take heart! I have overcome the world." (John 16:33) He spoke this word to His disciples before he was crucified, but He declared it as having already achieved. Why so? It is because the Lord Jesus knows the one who is greater in power than Satan, and was obedient to God with His whole being. The Lord Jesus himself was tempted severely by Satan, but overcame these temptations by trusting the Word of Father God. Therefore, the Lord had already won to Satan even before the actual resurrection took place.

聖書は、真理の霊である神の霊について、そして偽りの霊であるサタンの霊についてはっきりと私たちに告げています。ですから、私たちはそのことを知らないことであるかのように無視して、この世での歩みを続けてはいけません。私たちの人生は、霊的戦(いくさ)です。御言葉が告げる通り、私たちはこの霊的戦いにおいて、主の御霊によって勝利者とされているのです。そのことを信じ、日々主とともに歩むなら、そこには勝利しかないのです。サタンは偽りのことばをもって私たちを誘惑することはできます。しかし、信仰の創始者であり、完成者である主イエス・キリストのうちにいる私たちを神様から引き離すことはできないのです。

The Bible clearly tells us about the spirit of truth and the spirit of Satan (the false spirit). Therefore we must not ignore it and continue to walk as if we did not know anything about it. Our life is a spiritual warfare. As the Word tells us, we are victors in this spiritual warfare by the spirit of the Lord. If we believe it and walk with the Lord day by day, there is nothing but victor. Satan tempts us with a false word, but he cannot separate us from the Lord Jesus Christ, who is the beginner and finisher of our faith.

主イエスは、「主の祈り」の中で「私たちを試みに会わせないで、悪からお救いください」(マタイ6:13)と祈るよう私たちに教えておられます。なぜ私たちはそのように祈るのでしょうか?それは私たちが試みに対して弱いからです。私たちは、悪から自分を救うことができないからです。ですから、私たちは神様に祈るのです。神様が私たちの見方であって、この方こそがサタンよりも力ある方であることを覚え、この方の御霊により頼んで生きるために、私たちは祈るのです。

The Lord Jesus taught us how to pray in Mathew 6: 13, the Lord's Prayer that "And lead us not into temptation, but deliver us from the evil one." Why do we pray like that? It's because we are easily tempted—we cannot save ourselves which is why we pray to God. He is on our side; we remember that He is greater in power than Satan. We pray so that we can live relying on His spirit.

今日は父の日です。私は今年の父の日のために、子どもたちの写真を添えて、自分の父親に手紙を書きました。それはこの3月に祖母、そして5月に祖父が亡くなったこともあって、今できるうちに父親に福音を届けなくてはいけないと強く思わされたからです。もちろん、これまでも父親のために祈ってきましたし、聖書やキリスト教関連のDVDや本などを渡してきました。しかし、今回は心に強い迫りを覚えたので、私はそれが主からのものであると信じて、手紙を通して父親に主イエスの救いについて伝えました。先日、父親からメールで「ありがとう。そのうち聖書も気が向いたら見る」という返事を受け取りました。これは私にとっては大きな一歩です。これからのことはわかりませんし、私には父を救うことはできません。しかし、愛の神様は必ず御霊の働きをもって父親を真理に導いて下さると信じています。

Today is Father's Day. For this year's father's day, I wrote a letter to my own father and attached pictures of my own children. I did this because I lost my grandmother this past March and grandfather in May, which made me to think that I must deliver the Gospel to my father when it is still possible. I have been praying for my father and gave him Christian related CDs and books. But this time, I was strongly prompted, believed that it came from the Lord, and wrote him about the salvation of the Lord Jesus. The other day my father wrote me back and said "Thank you. If I feel like it, I will read the Bible." This is a big step for me. I do not know what will come next; I cannot save my father. But I believe that the love of God will work in my father and lead him into the truth with His spirit.

使徒パウロは第一テモテ2章8節で、男の人の役割についてこのように記しています。「ですから、私は願うのです。男は、怒ったり言い争ったりすることなく、どこででもきよい手を上げて祈るようにしなさい」と。これが神様が男性に対してもっておられるイメージです。あなたのまわりにいる男性は、みな祈りの人ですか?私たちは彼らが祈りの人となるために、父のため、子どものため、兄弟のため、友のため、同僚のために祈ろうではありませんか。祈られることなしに、だれも祈りの人となることはありませんから、私たちからその祈りを始めさせていただこうではありませんか。私たちのうちにおられる聖霊は、サタンよりも力があるので、いかなるサタンの偽りのことばや働きのあるところにも、神様の恵みの支配(神の国)をもたして下さいます。聖霊の力と導きを信じさせていただきましょう。

The Apostle Paul said what a man's role is in1Timothy 2: 8 "I want men everywhere to lift up holy hands in prayer, without anger or disputing." This is the image that God has for men. Are the men around you men of prayer? Let us pray so that they will become men of prayer for the sake of fathers, children and brothers. They will not become men of prayer without first being prayed over. Let us start that prayer. The Holy Spirit which dwells in us has more power than Satan; God will grant us His blessings and His kingdom. Let us believe the power of the Holy Spirit and His leading.